

おたかぎ 2020年2月号 第50号 社協だより

今号の内容

- ② 社協会長 年頭の挨拶
- ③ 福祉大会
- ④ 災害ボランティア・被災地支援
- ⑤ 希望の旅、事業所だより
- ⑥ お知らせ／3か月の予定／編集後記

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス <http://takagi-syakyo.com/>
●印刷● 龍共印刷株式会社



12月1日に行われた第12回喬木村福祉大会オープニングセレモニーでは、飯田養護学校寄宿舎「あじまっ鼓太鼓」のみなさんの太鼓の演奏が披露されました。力強くそして迫力のある太鼓の音が会場いっぱいに響き渡り、オープニングにふさわしい素敵な演奏をきかせてくれました。



喬木村高齢者クラブ連合会の役員新年会が1/17(金)に行われました。

健康寿命をのばして、元気で長生きすることが一番の目標!各支会、知恵を絞って「年をとっても愉快地生きる」を実践しています!



年頭のご挨拶

喬木村社会福祉協議会

会長 座光寺 秀元



皆様におかれましては、よき新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
日頃は喬木村社会福祉協議会の諸事業に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

二〇二〇年、令和二年の干支は庚子(かのえね)です。「庚(かのえ)」は象形文字で、植物の成長が止まって新たな形に変化しようとする様子から来ています。「子(ね)」は十二支の一番目で、新たなスタートの意味があります。昨年準備していたパワーを、今までは違う形に変化させ、新しいステージに突入する…そんなイメージを持てます。そしてオリンピッククイヤーでもあります。

新しい事が生み出され、繁栄する子年(ねどし)と言われる今年、イノベーション(新しい物事の創造で社会に価値をもたらす)で、今までは違った形で攻めに転じたいと思います。①時間の有効利用②生産効率を上げる③緊張感を持ち責任を果たす④作業と仕事の区別をする、これらをワンチームで成し遂げ、赤字体質からの脱却で黒字化に向け全力で取り組みます。社会福祉と介護事業を通じて、住民の皆様とともに共生社会を育めるよう、スタートを切りたいと思います。日頃の笑顔と挨拶から、社協職員全員が丸となり、信用と信頼を勝ち取り、社会福祉法人として地域に貢献していきたいと思えます。本年も宜しく願っています。

各地で災害からの復興がなかなか進まない中、昨年台風などの自然災害が頻発し、長野県内でも甚大な被害が起きました。多くの方々がボランティアとして復興支援に参加し、貴重な体験をして下さいました。この経験は必ず役に立つと思っています。協力していただいた住民の皆様・職員には、この場をお借りしてお礼申し上げます。新しい年が皆様にとって素晴らしい年となる事を祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。



赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました



募金種別	件数	金額
戸別募金	1,166	¥1,177,464
法人募金	51	¥272,000
職域募金	2	¥14,271
イベント募金	2	¥19,615
窓口募金	10	¥30,319
その他	1	¥3
募金総額	1,232	¥1,513,672

令和元年度の赤い羽根共同募金活動においては、地域の皆さまからたくさんのご協力をいただき、誠にありがとうございました。募金活動にご尽力くださった通報委員の皆さま、民生委員の皆さまにも、心より感謝申し上げます。

皆さまからお寄せいただいた募金は、長野県共同募金会を通じて来年度再分配され、広域の福祉事業と喬木村の地域福祉事業に充てられます。

第12回

喬木村社会福祉大会

令和元年12月1日(日)、喬木村福祉センターで第12回喬木村社会福祉大会が開催されました。

飯田養護学校の生徒さんによるあじまつ鼓太鼓の迫力ある演奏で始まり、村内の福祉功労者の表彰、伊久間のサロン「つなぐ会」と吉村由紀氏による活動発表、そして映画「ぼけますから、よろしくお願いします」の上映会が行われました。

この映画は、映画監督である娘さんが認知症の母と介護する父の姿を撮影したドキュメンタリー映画で、鑑賞された皆さんからは「身近な問題で深く考えさせられる内容だった」、「泣いて笑って、感動した」、「ぜひ沢山の人の見てもらいたい」など、たくさん感想をいただきました。家族のこと、自分のこと、認知症について、それぞれの立場で考えるきっかけとして、よい機会になったのではないかと思います。多くの方のご参加、ありがとうございました。

会場の全員でコグニサイズ



吉村さんの発表



福祉功労者表彰

福祉大会
2019

「つなぐ会」のみなさん



大賑わいの物産店



コーヒー片手にほっと一息

休憩時間には、「コーヒーボランティアたかぎ」の皆さんのご協力によるコーヒーのサービスが大好評でした。物産店へも多くの方々が足を運んでくださり、大変賑わいました。



ぼけますから、
よろしくお願いします。



(c) 2018 「ぼけますから、よろしくお願いします。」
製作・配給委員会

台風 19 号災害支援報告

災害ボランティアバスパックを実施しました

12月8日(日)ボランティアバスパックを実施し、高校生5名を含む18名が参加し、長野市津野地区でボランティア活動を行いました。津野地区は、決壊した堤防から近いということもあり、被害の大きさに大変驚きました。現地では、家屋の周りの泥出し、漂流物などの片付け、家の中の土埃の掃除などの手伝いをさせていただきました。

参加者の方からは、「機械ではできないことも人の手があればできることがたくさんある。まだまだ人の手が必要だと感じた」「被害の状況を目の当たりにし、被災者のご



家の周りの泥出し作業



漂流物を軽トラに積みました

苦勞を肌で感じた」「高校生が黙々と働いている姿に感銘を受けた」など様々な感想を聞きました。参加者の方々の被災地を何とか支援したいという強い想いに、社協職員も勇気をもらいました。1日も早い復興を願うばかりです。



このメンバーで行ってきました

台風 19 号災害義援金

伊久間 和の里まつり

喬木中学校学友会 銀杏売上金

喬木の仲間たちの焼きそば屋さん

村総合文化祭および社協設置の募金箱への募金

平成30年度・令和元年度福祉大会物産店売上金

16,848円

35,000円

10,000円

32,031円

8,500円

みなさまから寄せられた義援金は、長野県共同募金会を通じて被災者の方々に届けられます。温かいご協力をありがとうございます。

なお、社協事務所・ボランティアセンター(アスボ内)には、引き続き募金箱を設置しております。息の長い支援をよろしくお願いします。

ボランティアフォーラムで報告しました

2月9日(日)公民館社会部と共催で行った第37回ふるさとづくりフォーラムにて災害ボランティアバスパックについて、また、社協職員の災害ボランティアセンター運営支援について、報告を行いました。





ポッチャ、みんな夢中になりました。



お皿いっぱいの具沢山サンドイッチができました。

赤い羽根共同募金配分金事業

希望の旅 お楽しみ会

1月19日(日)希望の旅お楽しみ会を行い、12名の方に参加していただきました。午前中はサンディサンドさんによるサンドイッチ教室を行い、たくさんの具材を使ってそれぞれのアイディアのつまった、おいしいサンドイッチができました。

午後からは、信州パラスポキヤラバンによるポッチャ体験を行いました。時間が経つのを忘れるほど夢中になって楽しみました。美味しいサンドイッチを食べて、ポッチャで運動して、楽しいお楽しみ会となりました。

季節の行事

～事業所だより～

宅老所



宅老所の畑、今年も豊作になりますように！
その後のかき餅もおいしかった～



喬木荘



鬼は外！！
年女の利用者さんに代表して豆を投げていただきました。

いきいきクラブ



書初めを行いました。
「何十年ぶりに筆を持つ！」と緊張した様子でしたが、自分らしい字を書くことができました。

デイサービス



新年会を行い、獅子舞の踊りや職員による演芸を行いました。
花笠音頭では花笠を作製し利用者様と共に踊りを楽しむ事ができました。

ありがとうございます

皆様のご厚意に感謝いたします。

〈寄付〉

大正 12・13 年生まれ

同窓会 みのり会

代表 故 仲田 治 様

故 山本由彌 様

(金一封)



人事異動

○異動職員(令和二年一月一日付)

松葉 孝子

事務局長兼地域福祉係主任

(事務局次長兼地域福祉係主任)

福澤 一成

地域福祉係兼「デイサービス送迎員

(「デイサービス送迎員」)

○退職職員(令和元年十二月三十一日)

小原 朝雄

(事務局長)

大鹿 かおり

(いきいきクラブ補助員)

おにぎりを つくって たべて あそぼう

日 時：令和 2 年 3 月 24 日(火)
10:00~

場 所：みんなの広場 アスポ

子どもから大人まで、みんな集まれ~!
みんなでわいわい
おにぎりを作って食べよう!

赤い羽根共同募金配分金事業

稲穂会(ひとり暮らしの集い)開催のお知らせ

70歳以上のひとり暮らしの方を対象とした交流会を行います。

日 時：令和 2 年 2 月 28 日(金) 11:00~14:00

場 所：福祉センター 多目的ホール

内 容：男性でも楽しめるフラワーアレンジメント教室、昼食会、
ボランティアさんの演奏に合わせて歌、体操

参加費：1,500円

3月の予定 心配事相談…… 4日(水)10:00~12:00 福祉センター 1 階

結婚相談…… 21日(土)19:00~20:00 社協相談室

なすなカフェ…… 10日(火)10:00~12:00 なすな予防カフェ…… 24日(火)10:00~12:00

地域の縁側 ボランティア健康相談室…… 毎週月曜日(祝日除く)17:00~18:00

4月の予定 心配事相談…… 10日(金)10:00~12:00 福祉センター 1 階

結婚相談…… 18日(土)19:30~20:30 社協相談室

なすなカフェ…… 14日(火)10:00~12:00 なすな予防カフェ…… 28日(火)10:00~12:00

地域の縁側 ボランティア健康相談室…… 毎週月曜日(祝日除く)17:00~18:00

5月の予定 心配事相談…… 8日(金)10:00~12:00 福祉センター 1 階

結婚相談…… 16日(土)19:30~20:30 社協相談室

なすなカフェ…… 12日(火)10:00~12:00 なすな予防カフェ…… 26日(火)10:00~12:00

地域の縁側 ボランティア健康相談室…… 毎週月曜日(祝日除く)17:00~18:00

編集後記

昨年 9 月、地球から 111 光年離れた太陽系以外の惑星で、大気中に水蒸気が存在することが観測され、地球のほかにも生命が存在するかもしれない話題になりました。気温が生命の存在に適した状態である惑星が確認されたのは初めてだそうです。生命が生きるには、水とともに適度な光が欠かせません。一日のはじめに日の出の光を見ると、さわやかな気持ちになりませんか。心が暗く閉ざされていて、希望の光が差し込むように感じることはありませんか。一年のはじめに初日の出を見るとなんだか清々しい思いになるのも、今年こそは明るい日々を送りたいという願いが投影されるからでしょうか。皆様にとって良い一年になりますように。

ご意見・ご要望を
お寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表)

